

リハビリテーション科

診療科の紹介

リハビリテーション科は、急性期におきた色々な病気、けが、また手術をきっかけに起こる障害を少しでも軽減し、残された能力を出来るだけ発揮できるようお手伝いしています。ご本人の治療だけでなく、次のような事柄なども必要です。

1. 適切な道具を使いこなすこと
2. 環境を改善して生活しやすくすること
3. まわりの人たちの理解が得られるようにすること

脳神経外科、歯科口腔外科と共に脳卒中パスを通じ、地域の病医院、施設、地域支援センターとの連携を重要視し行動しています。

このように、ご家族をはじめ、病院内外の関係者との連携を大切にしています。必要に応じて、退院前訪問指導も行っています。

リハビリテーション科各部門紹介

PT(理学療法)部門 ～理学療法士 6名～

骨関節疾患、脳卒中などの脳疾患、呼吸器疾患などの方に対する運動療法を行っています。

OT(作業療法)部門 ～作業療法士 4名～

作業活動を通じて、上肢運動機能、バランス能力、認知能力、さらに日常生活に必要な応用動作能力の向上をはかっています。

ST(言語聴覚療法)部門 ～言語聴覚士 3名～

主に成人の失語症、麻痺性構音障害の方の訓練を行い、コミュニケーション能力の向上を目指します。また嚥下機能の評価、訓練も行っています。

各部門のセラピストは、院内のNST(栄養サポートチーム)、褥瘡対策、緩和ケアチーム、リスクマネジメントチームなどの一員としても活動しています。